

平成30年度 第1回 都市地域セミナー(案)

「鉄道遺産・鉄道資産を生かしたまちづくり」

公益社団法人日本都市計画学会北海道支部では、都市地域づくりの参考となる都市地域セミナーと見学会を開催します。

今年度第1回目のセミナーとして、「鉄道遺産・鉄道資産を生かしたまちづくり」と題し、釧路市立博物館で石炭や地域鉄道を研究されている学芸員の石川孝織氏を講師にお招きして、下記の通りセミナーを行います。また、パネリストとして増毛町長の堀雅志氏、陸別町商工会事務局長杉本武勝氏のお二人をお招きします。

地域資源である、鉄道遺産・鉄道資産を生かしたこれからのまちづくりを考える貴重な機会となりますので、皆様の奮ってのご参加をお願い致します。



公益社団法人 日本都市計画学会
the city planning institute of japan



日 時 : 平成30年11月10日(土) 10:00~12:30

会 場 : 道庁赤レンガ庁舎 2階 2号会議室

札幌市中央区北3条西6丁目 (電話 011-204-5019)

参加費 : 無 料 (定員100名)

主 催 : 公益社団法人 日本都市計画学会北海道支部

共 催 : 北海道鉄道観光資源研究会

後 援 : (予定) 北海道開発局、北海道、札幌市、北海道市長会、北海道町村会、

日本建築学会北海道支部、土木学会北海道支部、日本造園学会北海道支部、

北海道都市地域学会、日本都市計画家協会北海道支部、(一財)北海道開発協会

プログラム

10:00~12:30 シンポジウム

挨拶 : 日本都市計画学会北海道支部 支部長 西山徳明

基調講演 : 「鉄道遺産・鉄道資産の魅力向上に向けて(仮題)」

(10:05~10:50)

講師 釧路市立博物館 学芸員 石川 孝織 氏

パネルディスカッション : 「鉄道遺産・鉄道資産を生かしたまちづくり」

(11:00~12:30)

パネリスト : 増毛町長

堀 雅志 氏

パネリスト : 陸別町商工会事務局長

杉本 武勝 氏

コメンテーター : 釧路市立博物館 学芸員

石川 孝織 氏

コーディネーター : 都市計画学会北海道支部幹事

松田 泰明 氏

(寒地土木研究所 地域景観ユニット総括主任研究員)

【講師・パネルディスカッション コメンテーター】

石川 孝織 氏 釧路市立博物館学芸員

1974年 東京都生まれ 東京学芸大学教育学部・同大学院教育学研究科修士課程・
慶應義塾大学理工学研究科博士課程

2006年 より釧路市立博物館学芸員として、石炭産業・鉄道を中心とした産業担当の学芸員として勤務

著書:「釧路炭田 ヤマ炭鉱と鉄道と」(水公舎)

受賞歴:「釧路・根室の簡易軌道」で、鉄道史学会「住田奨励賞」ならびに鉄道友の会「島秀雄記念優秀著作賞」

講演の概要:北海道の鉄道は資源開発と開拓のために作られ、時代の変化とともにそのネットワークは縮小したが、その一方で「鉄道遺産の宝庫」と言える。今回は釧路・根室地方の炭鉱鉄道や簡易軌道について紹介しながら、歴史を踏まえた取り組みと魅力向上のための活用について論じたい。



【パネリスト】

増毛町長 堀 雅志 氏

昭和29年増毛町生まれ
専修大学経営学部卒業
昭和53年より増毛町勤務
平成27年2月より現職

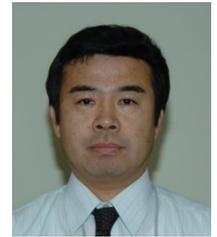


平成28年に廃線となったJR増毛線の旧増毛駅を旧駅舎に近い建物として開業当時の大きさに復元し、平成30年4月にオープン。

【パネリスト】

陸別町商工会事務局長 杉本武勝 氏

昭和36年帯広市生まれ
陸別町役場採用後に、平成23年4月から、町派遣により、陸別町商工会事務局長就任。
同商工会では、平成20年に廃止となった「ふるさと銀河線」を観光資源として運営し、各種の企画を行っている。
北海道鉄道遺産ネットワーク幹事



平成30年度 第1回 都市地域セミナー

参加申込書

下欄に必要事項をご記入いただき、申し込み先までメールで(不可能な場合のみFAXで)お申し込みください。

所属	名称	
	所在地	
	連絡先	TEL FAX e-mail
参加者1	氏名	
	部課名・役職等	
参加者2	氏名	
	部課名・役職等	

【問い合わせ・申し込み先】 締め切り11月7日(水)

公益社団法人 日本都市計画学会北海道支部 副支部長 小松 正明
(一般社団法人北海道舗装事業協会 専務理事)

TEL : (011)222-1921(代表) FAX : (011)232-3823

E-mail: hpcsenmu@hoso-jigyo.or.jp